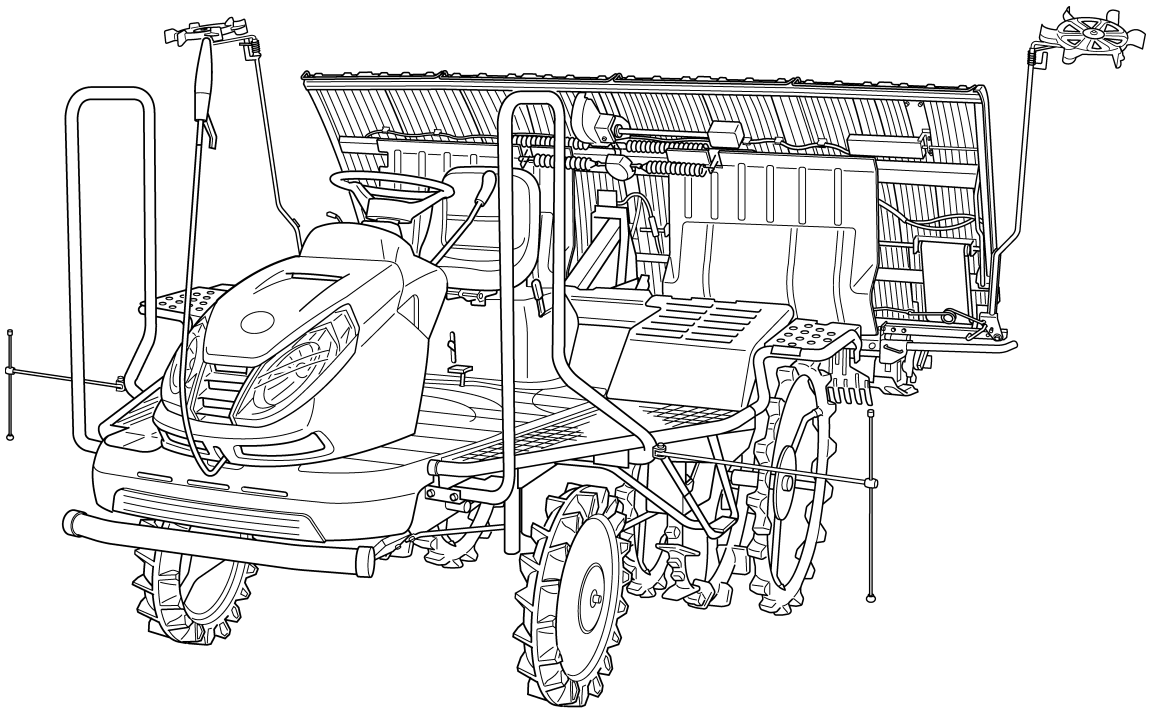
NSD8-C8I（八郎潟仕様）取扱説明書

このたびはクボタ製品をお買いあげいただきましてありがとうございました。
この取扱説明書は，**クボタ田植機 NSD8-C8I（八郎潟仕様）**について特に異なる取扱い方法についてのみ説明してありますので，その他の説明については，本編のNSD8の**［取扱説明書］**をご覧ください。

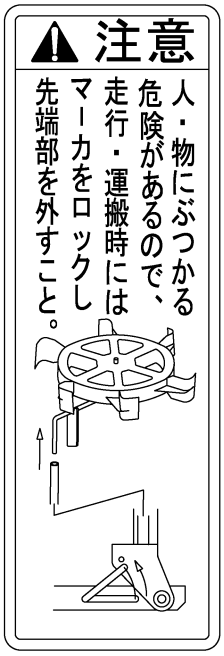


1AKACBRAP0010

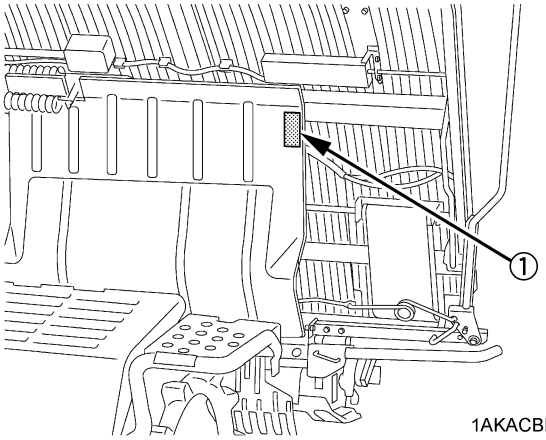
AO. B. 1-1. 0. K　品番 PR253-9751-1

表示ラベルと貼付け位置

①品番　PR253-8952-1



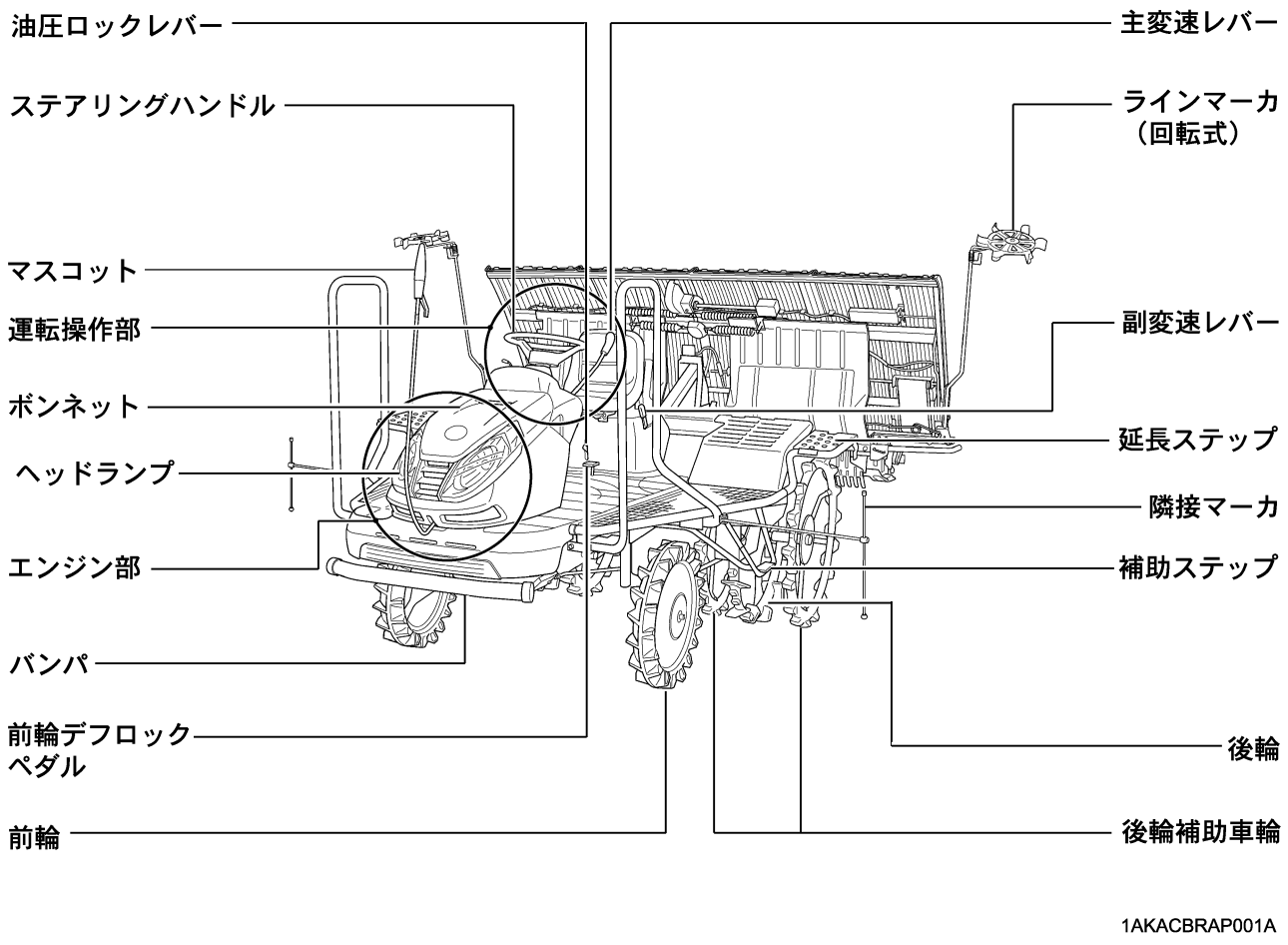
1AKACBRAP004J



1AKACBRAP006A

装置の名称と取扱い

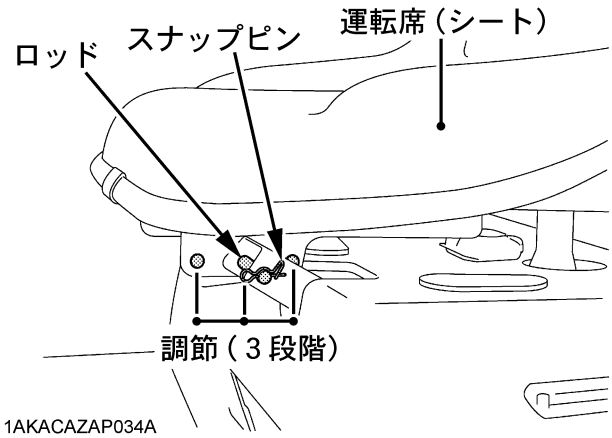
各装置の名称



走行装置の名称とはたらき

■運転席（シート）

運転席は前後に調節することができます。運転席の前方下にあるスナップピンとロッドを外し，穴を差換えて前⟷後に調節してください。



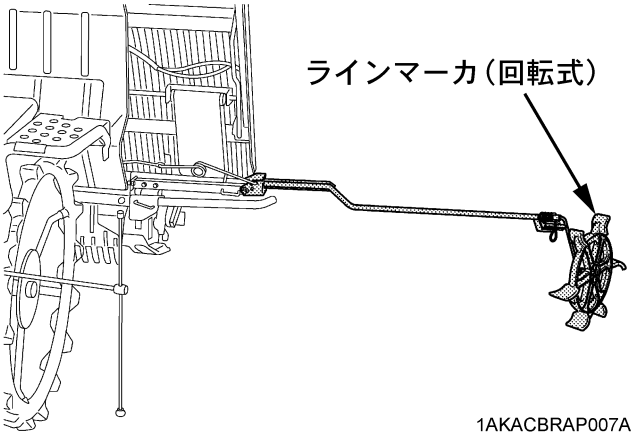
補　足

＊ 後方予備苗台を組付ける場合は，運転席を一番前にセットしてください。

作業装置の名称とはたらき

■ラインマーカ

次行程を植付けるとき，適正な隣接条間を保つための目標となる線をほ場面に引きます。



補　足

＊ 植付部を上昇させるとラインマーカは自動的に収納されます。

＊ 十字ポンパレバーを**［前］（マーカ左）**及び**［後］（マーカ右）**方向に押すと，マーカが収納されます。
（このとき，植付クラッチは切れません）
再び**［前］・［後］**に操作してマーカを倒すこともできます。

運転のしかた

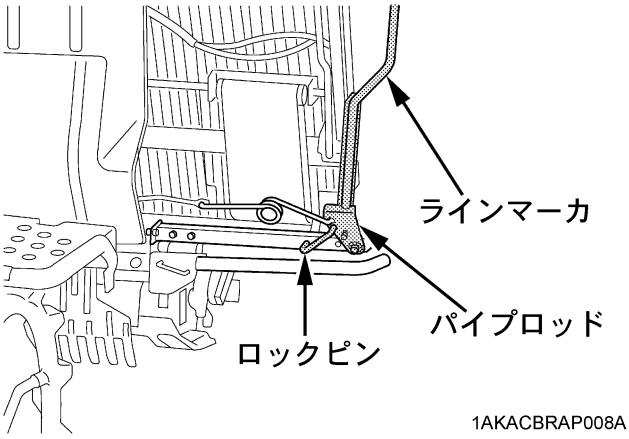
移動走行について

■移動走行前の準備

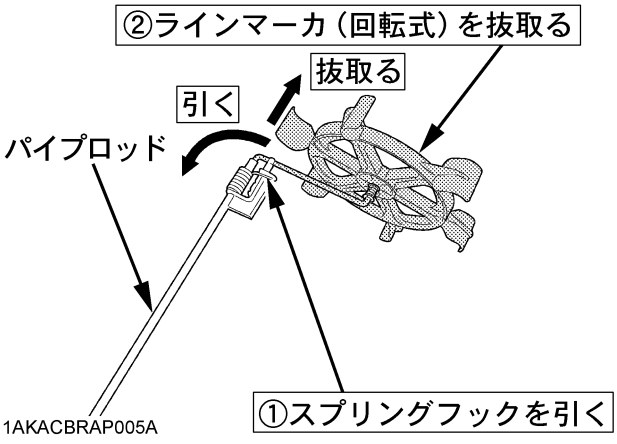
注　意

＊ 苗のせ台及び予備苗のせ台にある苗や苗すくい板は，すべて降してください。
＊ 後方予備苗台を組付けている場合は,外してください。
＊ ステップの回りに物は置かないでください。
＊ 水平で平たんな場所で行なってください。

1. 平たんな場所に機体を止め，エンジンを停止します。
2. ラインマーカ左，右を収納し，パイプロッドをロックピンで固定します。



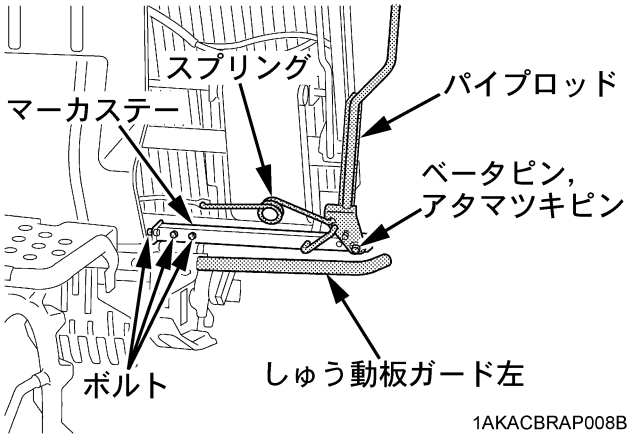
3. スプリングのフックを引き，マーカ先端部をパイプロッドから抜取ります。



輸送について

■トラックへ積込み時の田植機の準備

1. しゅう動板ガード左を収納状態にします。
2. ラインマーカのパイプロッドを固定しているベータピンとアタマツキピンを外します。
3. スプリングを外します。
4. マーカステーを固定しているM8ボルト３本を外します。
5. 右側も同じ要領で取外します。
6. 後方予備苗台を組付けている場合は外します。



重　要

＊ ベータピン，アタマツキピン，M8 ボルトをなくさないよう保管してください。

田植作業のしかた

田植作業前の準備

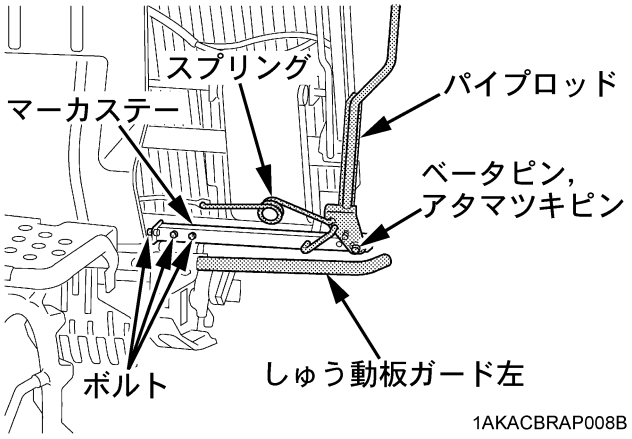
警　告

＊ 平坦な場所に置き，エンジンは必ず止めてください。
＊ 取外したカバー類は必ず取付けてください。

■マーカステーのセット

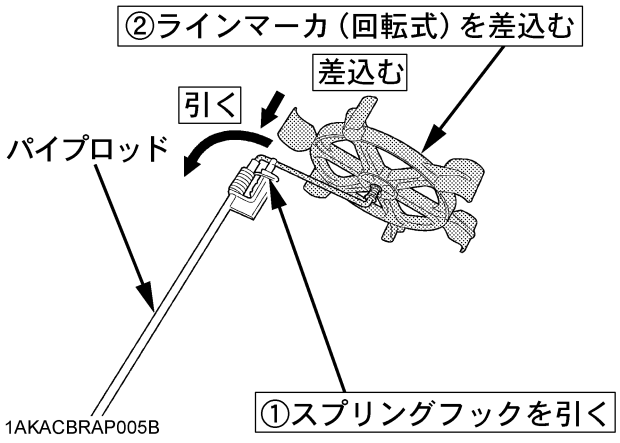
トラックなどで運搬時，マーカステーを外した場合は，以下の手順でセットします。

1. M8 ボルト 3 本で，マーカステーをセットします。
2. スプリングをセットします。
3. ベータピンとアタマツキピンで，ラインマーカのパイプロッドを固定します。
4. しゅう動板ガード左を作業位置にします。
5. 右側も同じ要領でセットします。



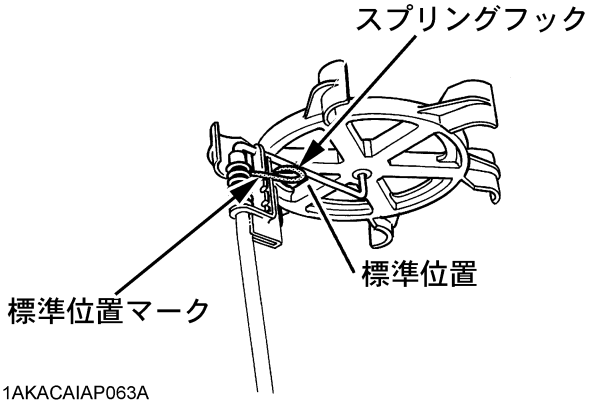
■ラインマーカのセット

1. スプリングフックを引きながらパイプロッドに差込みます。

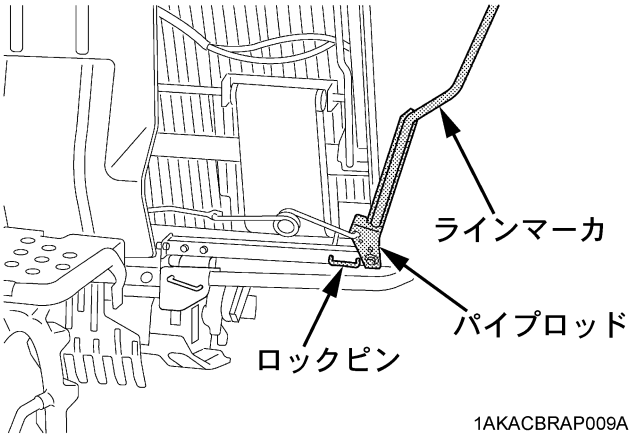


補　足

＊ マーカをパイプロッドに差込んだあと，スプリングフックを先端部の切欠溝（標準位置マーク）に左，右共ロックしてください。



2. ラインマーカ左，右のパイプロッドからロックピンを解除します。



付表

主要諸元

型式		NSD8-C8I
機体寸法	全長（mm）	3350
	全幅（mm）	3030（折りたたみ時：※ 2400）
	全高（mm）	2030
機体質量（kg）		820
エンジン	型式名	D902-E3-P
	種類	水冷４サイクル３気筒立形ディーゼルエンジン
	出力／回転速度 （kw{PS}/rpm）	15.4{21.0}/3000
走行部	車輪径　前／後（mm）	650 ／ 950
	補助車輪（出荷時）	トリプル（内，外，補助）
	変速方式	油圧式トランスミッション（HST）
植付部	植付条間（cm）	33
作業速度（m/s）		1.7

＊この主要諸元は改良のため予告なく変更することがあります。
※マーカステーを取外した場合。